

新春のご挨拶

平成22年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げますとともに、旧年中に賜りましたご厚誼に対し心より御礼申し上げます。

昨年は、実体経済の不振が一段と広がるなかで、新しい変化を求める声が高まり、政権交代が実施される等、既存制度を抜本的に見直す変革に向けた一歩が刻まれることとなりましたが、国内商品市場を取り巻く環境は依然として霧の中にあり、市場流動性の回復に向けた兆しを得るには至りませんでした。

しかし、この閉塞感の中に浸り続けるわけには参りません。この難局を乗り越えるためには、商品市場を巡る関係者が総力を結集し、それぞれがそれぞれの役割のもとで変革に向けて精力的に取り組むことが求められています。

関西商品取引所と致しましては、本年を心機一転の年と位置づけ、堂島以来の伝統を商品先物取引業界の共有財産と認識したうえで、明るい展望を切り開く気概を失うことなく、業界及び大阪の活性化に関する一翼を何らかの形で担うよう尽力して参りたいと考えています。

具体的には、堂島の知恵で大阪の活性化を目指す運動を展開し、堂島ブランドはもとより、大阪における先物市場の社会的重要性について、地元政経界をはじめ、市民レベルまで広く浸透させるなかで、大阪活性化への一助となり得るような広報活動に取り組んで参りたいと考えています。

同時に、一層の経費削減をはかり、財務基盤のさらなる安定を目指すなかで、他市場との連携強化を通じて、悲願である米の新規上場に向けた準備や金融市場との融合を見据えた商品開発に関する研究を継続して参りたいと考えているところです。

最後になりますが、皆様方のご繁栄とご健勝をお祈り致しますとともに、今後とも、ご支援ご協力を心からお願い申し上げます、新春のご挨拶とさせていただきます。

平成22年 新 春
関 西 商 品 取 引 所
理 事 長 岡 本 安 明